

5年 社会科

単元名 水産業がさかんな愛南町

単元構成表

【1】小単元の目標

水産業に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを通して、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深い関わりをもって営まれていることを考える。(2-U)

【4】問題意識を持たせるための導入

身の回りに多くの水産物があることや我が国は多くの水産物を消費していることを資料から気づき、日本近海の自然条件や消費地から遠く離れている愛南町の様子から従事している人々の工夫や努力に着目させる。①②③

【3】学習問題の設定

水産業のさかんな愛南町では、どのような工夫や努力をして、私たちの食生活を支えているのだろう。④

【5】追究活動・調べ活動

〈調べること〉

⑤遠洋漁業の盛んな焼津市 →

〈そこから考えさせたいこと〉

黒潮の流れで回遊するカツオを追って、長い期間をかけてカツオを捕って、新鮮なままや冷凍にして漁港で水揚げしているんだな。

⑥⑦愛南町での沖合漁業 →

黒潮の流れが近く、多くの種類の魚が水揚げされる。巻き網漁法について、様々な工夫があり、効率よく捕る工夫がなされているんだな。

⑧愛南町での育てる漁業 →

海がきれいでリアス式海岸の特色を生かし、環境を守ることに注意していろいろな魚などを育てているんだな。

⑨愛南町から食卓へ →

消費地から遠い愛南町でも新鮮で安全な水産物を届けるために、漁協や輸送業者は様々な工夫と協力をしているんだな。

【6】資料活用のポイント

①9月の給食献立表

②伊藤さんのお話

⑤主な漁港の水揚げ量(教)
カツオの一本釣り漁(写)

⑦イワシの水揚げ(写)

⑧鯛養殖場(写)

⑨東京に向けての活魚輸送作業(写)

【2】学習の振り返り ⑩

○日本人は魚が好きな人が多く、水産業は私たちの食料を確保する大切な仕事である。
○沖合漁業では、多くの種類の魚が水揚げされ魚市場でせりにかけられている。
○遠洋漁業では、船が魚を追いかけて一本釣りや巻き網などの漁法で漁をしている。
○200海里水域問題で漁業が制限され、水揚げが減っていることや漁業に携わる人が減っていることは問題だと思った。
○栽培漁業がこれからは盛んにする必要があると思う。また、その時、海の環境を守ることが大切だ。
○安全で新鮮な魚を消費地に届けるために様々な工夫をしていて、私たちの食料が確保されているんだな。

【7】まとめの表現活動

⑩新鮮、安全でおいしい水産物が消費地に届けられるための工夫や努力を環境、漁法、運輸などの視点から関係図でまとめる。

本時の指導

(1) 本時のねらい

水産業に興味をもち、調べたいことを見つけることができる。

(2) 本時の展開

- | | | |
|---------------------------------|------|------------|
| ①9月の給食の献立表で印がついている部分について考える。 | 全体 | 給食献立表 |
| ②魚の名前を当てる。 | | 魚のフラッシュカード |
| ③給食で食べている魚について考える。 | | |
| ④調べてみたいことについて考える。 | 個人 | |
| 私たちが食べている魚について調べてみたいことを見つけよう。 | | |
| ⑤調べてみたいことをグループで話し合い、3点に絞り、発表する。 | グループ | |
| | 全体 | |
| ⑥学習感想を書く。 | 個人 | |

本時の指導(第2・3時)

(1)本時のねらい
愛媛県愛南町の漁業の様子を聞き、調べたいことを見つけることができる。

GT

(2)本時の展開

学習活動	・予想される児童の反応	☆指導 支援	◎評価	*資料
1 愛媛県愛南町の伊藤さんから愛南町の水産業の様子を聞き、様々な水産業があることに気付く。				
	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">愛南町ではどのような水産業をしているのだろう。</p>			
2 伊藤さんのお話から、調べてみたいことをまとめ、グループで3点に絞る。 ・とる漁業について、どのようにしているかもっと詳しく調べたい。 ・育てる漁業について、どのようにしているかもっと詳しく調べたい。 ・東京から遠く離れている愛南町から、どのようにして魚を運んでいるのだろう。 ・他の漁業の盛んな漁港も愛南町と同じなんだろうか、調べたい。				
3 学習の振り返りをする。				

【1】小単元の目標

水産業に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを通して、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深い関わりをもって営まれていることを考える。（2ーウ）

【2】学習の振り返り

- 日本人は魚が好きで多く、水産業は私たちの食料を確保する大切な仕事である。
- 沖合漁業では、多くの種類の魚が水揚げされ魚市場でせりにかけられている。
- 遠洋漁業では、船が魚を追いかけて一本釣りや巻き網などの漁法で漁をしている。
- 200海里水域問題で漁業が制限され、水揚げが減っていることや漁業に携わる人が減っていることは問題だと思った。
- 栽培漁業がこれからは盛んにする必要があると思う。また、その時、海の環境を守ることが大切だ。
- 安全で新鮮な魚を消費地に届けるために様々な工夫をしていて、私たちの食料が確保されているんだな

【3】学習問題の設定

水産業のさかんな愛南町では、どのような工夫や努力をして、私たちの食生活を支えているのだろう。

【4】問題意識を持たせるための導入

身の回りに多くの水産物があることや我が国は多くの水産物を消費していることを資料から気づき、日本近海の自然条件や消費地から遠く離れている愛南町の様子から従事している人々の工夫や努力に着目さ

【5】追究活動・調べ活動

- | 〈調べること〉 | 〈そこから考えさせたいこと〉 |
|---------|--|
| ④愛南町→ | 黒潮の流れが近く、多くの種類の魚が水揚げされる。巻き網漁法について、様々な工夫があり、効率よく捕る工夫がなされているんだな。 |
| ⑤愛南町→ | 黒潮の流れで回遊するカツオを追って、長い期間をかけてカツオを捕って、新鮮なままや冷凍にして漁港で水揚げしているんだな。 |
| ⑥愛南町→ | 海がきれいでリアス式海岸の特色を生かし、環境を守ることにも注意していろいろな魚などを育てているんだな。 |
| ⑦⑧愛南町→ | 消費地から遠い愛南町でも新鮮で安全な水産物を届けるために、漁協や輸送業者は様々な工夫と協力をしているんだな。 |

【7】まとめの表現活動

⑨新鮮、安全でおいしい水産物が消費地に届けられるための工夫や努力を環境、漁法、運輸などの視点から関係図でまとめる。

本時の指導(第1時)

- (1)本時のねらい
 水産業に興味をもち、調べたいことを見つけることができる。
- (2)本時の展開

学習活動	☆指導 支援 ◎評価 *資料
<p>・予想される児童の反応</p> <p>1 9月の給食の献立表で隠されている食材が水産物であることに気付く。 ・海でとれるものかな。 ・魚ばかりではないと思う。 ・加工してあるものもある。</p> <p>2 献立表に載っている食材の水産物を確かめる。 ・じゃこはいわしかな。 ・わかめも水産物なんだ。 ・ツナはマグロからできているんだ。 ・かまぼこには、どんな魚が使われているんだろう。</p> <p>3 給食で食べている魚について、話し合う。 ★水産物の消費量 ・日本人はたくさん水産物を食べているんだ。 ・1年間で約55kgも食べているんだ。 ・だから給食でも多く使われている。</p> <p>★主な漁港の水揚げ量 ・日本全国で水揚げされている。 ・銚子や焼津が水揚げ量が多い。 ・日本の周りの海は暖流と寒流がある。</p> <p>★都道府県別の漁業生産額の割合 ・北海道が1位だ。 ・3位の愛媛県には漁港がないのかな。</p> <p>4 調べてみたいことをまとめ、グループで3点に絞り、発表する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 私たちが食べている魚について 調べてみたいことを見つけよう。 </div></p> <p>・誰がどこでどのようにとっているか。 ・いっぱい魚がいる場所をどうやって見つけてとっているのだろう。 ・漁港からどのようにして私たちのところまで来るのだろう。 ・大きな漁港のない県で漁獲高が多いのは、なぜだろう。</p> <p>5 学習の振り返りをする。</p>	<p>*給食献立表 ☆身近な給食に多くの水産物や加工品が使用されていることに着目できるようにする。</p> <p>*魚のフラッシュカード ☆水産加工品の原料となっている魚にも着目させる。</p> <p>*主な国の個人での年間の水産物消費量 ☆日本人が水産物を多く消費していることを給食で使用している日数や家庭での食生活などの視点から話し合うようにする。</p> <p>*主な漁港の水あげ量 ☆日本が海に囲まれていることや海流などの自然環境の面から話し合うようにする。</p> <p>*都道府県別の漁業生産額の割合 ☆大きな漁港のない愛媛県が生産額3位であることに注目させて、話し合うようにする。</p> <p>☆使用した資料を根拠にして話し合い、調べたい内容が明確になるようにグループで話し合うようにする。</p> <p>◎水産業に興味や関心をもち、自分なりの根拠をもって調べたいことを見つけことができる。</p>